

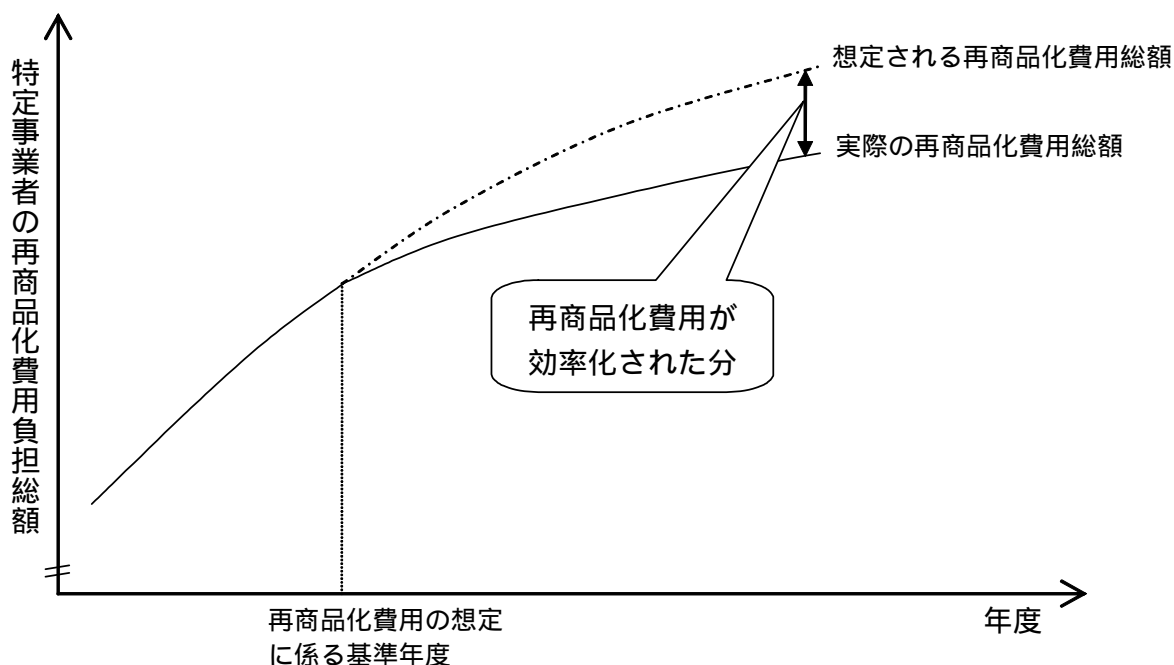
## 事業者による市町村への資金拠出制度について（イメージ）

産業構造審議会環境部会廃棄物・リサイクル小  
委員会容器包装リサイクルWG、中央環境審議  
会廃棄物・リサイクル部会 合同会合 事務局

## 1. 再商品化費用の効率化のとりえ方

異物の除去、消費者への適正な分別排出の徹底等による分別基準適合物の質的向上等の市町村の取組と、容器包装の使用の合理化、再商品化手法の高度化等の事業者の取組が進められることによって、再商品化の質の向上・コストの削減といった再商品化の合理化が図られる。

この場合の再商品化費用が効率化された分は、ある年度を基準の年度として、その時点から市町村・事業者の取組がなかった場合に想定される再商品化費用総額と実際の再商品化費用総額の差額であり、以下の図のように示すことができる。



## 2. 事業者から市町村への拠出分

再商品化の合理化に寄与する要因としては、分別基準適合物の質的向上等の市町村の取組と、容器包装の使用の合理化、再商品化手法の高度化等の事業者の取組があり、そのうち市町村の寄与分について市町村に還元することとするが、市町村と事業者の寄与分を定量的に算定することは困難であるので、市町村と事業者の寄与分は同程度とし、事業者から市町村へ拠出される額については効率化分の 1 / 2 とする。

こうしたメカニズムを通じ、市町村においては分別収集・選別保管の質的向上につながるとともに、事業者においては再商品化の合理化を引き続き促進することができる。

## 3. 各市町村への資金拠出の考え方

各市町村への資金の拠出については、より効果的・効率的に容器包装に係る 3 R を推進する観点から、分別基準適合物の質やこれによる再商品化費用の低減額に着目して行うものとする。これにより、市町村における質の高い分別収集・選別保管に向けた取組を効果的に促進するインセンティブとなる。

より詳細な制度の設計に際しては、分別基準適合物の質や再商品化費用の低減額を的確に表す指標について、今後、検討することが必要である。